

恵和
知の

語り、
つなぐ

刀匠編

過去から未来へ 刀匠がつなぐもの

今、世界中で人気が高まる日本文化。
日本刀は怖いだけではなく、
日本人の精神性を表すものでもあります。
千年以上大切に続けてきたものは何なのか。
現代を生きる刀匠の思いや美意識を通して、
日本文化や美術工芸の背景にある価値観への理解を深めます。

2026.10.17(土)
🕒 12:30 ~ 16:00

日本刀の制作工程

日本刀の原料である玉鋼がどのようにでき、日本刀へ姿を変えていくのか。質疑応答も交えて日本刀の制作工程を解説いただきます。分かりやすいスライドでの解説と鍛刀場で実際の作業工程の鍛錬・研ぎ・土置きを見学します。

日本刀鑑賞の仕方

鑑賞用に一振ご用意いただき、実際に手に取って鑑賞刃文の違いを中心にどこをどのように見るのか解説いただきます。手元で見る刀身は写真では伝わらない華やかさがあります。手が触れられない展示品との違いを体験し、表現力を高めます。

時代による姿の違い

日本刀は、各時代の戦闘様式に合わせてその姿を変化させていきました。本研修では太刀と刀の見分け方について解説いただきます。



定員 15名



参加費 14,000 円

特別価格※ 12,000 円

対象
※HCS 登録ガイド、養成講座修了生、HCS 会員



申込方法

QR コードから
お申し込みく
ださい。



開催場所 明珍宗裕鍛刀場

〒671-2102 兵庫県姫路市夢前町新庄 139-1
姫路駅から 75 分
神姫バス 前之庄下車（前之庄行）：60 分
前之庄バス停から徒歩 15 分

問い合わせ先



NPO法人
姫路コンベンションサポート
079-286-8988